

## 『これからの5年を考える』

姫城地区社会福祉協議会 会長 柿木原 康雄

人口減少と少子高齢化が加速度的に押し寄せてきている昨今、このうねりに対処するには、社会保障制度を恒久的に発展させることであるといわれています。幸いに都城地域には、社会教育をベースにした社会教育関係の組織が、さらに地域福祉をベースとした組織がそれぞれの地域全体に包含されています。これらを活用し、横の繋がりをさらに強固なものとしていくことが、これから目指す自助・共助による地域づくりに大きく役立つと思われまます。

## 姫城地区社協 これからも続けていきたい活動

### 夢のランチ会

土曜学習会に参加している子ども達との交流や、今後の将来に向けた助言などを行う機会として実施しています。令和2年度は実施できませんでしたが、来年度以降も開催方法を工夫して継続的に取り組んでいきます。



### 三世代交流事業

毎年、11月中旬から12月上旬にかけて世代間交流を目的として自治公民館単位で実施しています。これからも子どもたちと地域の居場所として多くの自治公民館で実施できるよう支援してまいります。



### 生活援助員のつどい

援助員同士の情報交換や交流を目的として令和2年度より実施しています。活動内容や困っていること、生活おたすけサービスに対する要望等を共有することで、円滑なサービス提供を目指しています。



### 在宅介護者のつどい

毎年、在宅で介護されているご家族に対して、リフレッシュや介護者同士の交流を行うために実施しています。今後は、内容をさらに充実させたり、周知方法を検討し直したりすることで多くの参加者に来ていただけるつどいにしてまいります。



# 15地区地域福祉活動計画 姫城地区社会福祉協議会

## 姫城地区スローガン

地域の宝に磨きをかけて！  
みんなでつくる ひめぎの輪

### 【基礎情報】(R2.5.1)

人口規模 (住基人口)	全 体	11,854 人	世帯数	6,031 世帯
	男 性	5,554 人	自治公民館加入世帯	3,205 世帯
	女 性	6,300 人	自治公民館加入率	53.1%

### 【姫城地区の現状・課題】計画策定作業と「地域福祉に関するアンケート調査」結果より

- 若い世代の公民館未加入世帯の減少
- 公民館未加入者のごみ捨て問題
  - ・アパート、マンション住まいの方の分別がよくない
  - ・他地区からの不法投棄が多い
- 生鮮食品店が減少しており、買い物に困る高齢者が多い
- コロナの影響
  - ・地区との関わりが少なくなった
  - ・地域行事（六月灯など）がなくなり、活気が無い
- 中学生の地域行事への参加が少ない
  - ・姫ボラとの連携が少なくなっている
- 地域と学校との意見交換の場作り
  - ・学校の先生の役員会の参加
- 民生委員との連携
  - ・75歳以上の一人暮らしの増加（400人以上）
- 災害時の避難所問題
- 高齢者クラブ加入者減少問題
  - ・10年間で3000人減少
  - ・引継ぎがうまくいっていない。役員の年数が長い
- 地区社協の広報活動
  - ・チラシ等の作成
- 開設日の増加
- 生活おたすけサービス利用者の増加
  - ・援助員の募集

# 姫城地区地域福祉活動計画

(計画実施期間・令和3年度～令和7年度)

計画スローガン (大項目)

## 地域の宝に磨きをかけて！みんなでつくる ひめぎの輪

中項目	小項目	具体的な取り組み内容
1 小地域 (自治公民館単位) での福祉活動の充実と関係機関団体との連携協働できる地域づくりを目指します (地域づくり)	1-①これまで取り組んできた事業をさらに充実させていきます	継続)・在宅介護者の集いの開催 (R3～) 継続)・健康福祉相談の実施 (R3～) 新規)・地域行事 (六月灯など) の継承 (R3～検討)
	1-②自治公民館単位でのサロン活動を充実させていきます	継続)・世代間交流事業の支援 (R3～) 新規)・小規模の地域交流の場づくり (R3～検討)
	1-③学習支援事業を充実させていきます	継続)・土曜学習会の支援 (R3～)
	1-④関係団体等との研修会を行い、連携を深めます	継続)・先進地視察研修の実施 (R3～)
2 多世代のボランティア育成のため事業を充実していきます (人づくり・つながりづくり)	2-①おたすけサービスを充実させていきます	継続)・生活援助員の募集 (R3～) 継続)・生活援助員の集いの開催 (R3～年1回) 新規)・養成講座の開催 (R3～)
	2-②民生委員、SC との連携を強化していきます	新規)・公民館未加入世帯の活動支援 (R3～) 新規)・一人暮らし世帯への支援 (R3～)
	2-③子どもたちの健全育成活動を充実させていきます	継続)・福祉体験学習の協力 (R3～) 新規)・「地域の史跡めぐり」の開催 (R3～検討) 新規)・中学生の地域行事への参加 (R3～検討)
3 様々な関係機関・団体が協議できる場づくりに取り組みます (協議の場づくり)	3-①地区内の関係機関・団体等の連携を図ります	新規)・地区内関係機関団体意見交換会の実施 (R3～年2回を検討) 例：地区内の小・中学校長との意見交換
4 地域住民の困りごとに対応できる組織体制づくりを目指します (しくみ・体制づくり)	4-①事務局体制を充実強化していきます	新規)・開設日の増設 (R3～検討)
	4-②広報 PR 活動を強化します	継続)・広報紙の発行 (R3～) 新規)・事務局開設チラシの作成 (R3～)